

葛飾区郷土と天文の博物館

問い合わせ先

TEL 03(3838)1101/FAX 03(5680)0849

概要

施設名 : 葛飾区郷土と天文の博物館

TEL : 03(3838)1101

所在地 : 〒125-0063 東京都葛飾区白鳥 3-25-1

WEB : <https://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>

時間 : 平日・日・祝日 午前9時～午後5時

金・土曜 午前9時～午後9時(当面の間午後5時迄) 入館は閉館30分前迄

休館日 : 月曜日(祝日は開館)、第2・4火曜日(祝日は開館し翌日閉館)、

年末年始(12月28日～1月1日は休館、1月2日～3日は一部開館)

料金 : 入館料 大人100円/小中学生50円

プラネタリウム(含入館料) 大人450円/小中学生150円/幼児50円

土曜日は中学生以下の入館・プラネタリウム観覧は無料

駐車場 : あり(15台) 無料

交通 : 車/首都高速6号向島線下り・中央環状線内回り(C2)「小菅」出口より5分

首都高速中央環状線(C2)「四つ木」出口より5分

水戸街道(国道6号線)「白鳥」交差点より3分

電車/京成本線「お花茶屋」駅下車、徒歩8分

施設の特徴

葛飾の歴史をたどる郷土博物館と、星の世界をさぐる天文博物館が1つになった博物館。2020年11月にリニューアルした郷土のフロア「かつしかの歴史」は、古代から、中世、近世、近・現代までの、郷土かつしかの歴史が資料とともに紹介されています。昭和30年代の民家と工場を再現したコーナーなどは、その時代へのタイムスリップ体験ができ、葛飾のくらしがもっとも激しく変化した時代を体感できます。

天文のフロアでは2018年にリニューアルしたプラネタリウムが人気。本物のように美しい星空を楽しめる「光学式プラネタリウム」と、CGで宇宙を表現する「デジタルプラネタリウム」の2つが一体になったシステムです。番組の多くは大人向けで、全てが生解説のオリジナル番組です。